



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Tomoko Kuwano 4-16-23-401 Motoyama-nakamachi, Higashinada-ku, Kobe
 Mail : kuwano-t@nifty.com Tel. : 078-431-3511 〒658-0016 Japan
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Moon Sang Bong (韓国)
 'Yes, we can change.' 'Courage to challenges'
 アジア太平洋地域会長 田中博之 (東京多摩みなみ)
 'Action' 'With Pride and Pleasure'
 西日本区理事 遠藤通寛 (大阪泉北クラブ)
 'Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed
 on to the Future.' 「未来に残すべきものを守り育てる」
 六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西クラブ)
 「六甲部は、一つの体。
 共に助け合い、部全体の発展向上を図ろう」
 芦屋クラブ会長 桑野友子
 「メンバー1人々々の満足度を上げよう」

今月の聖句

話し終わったとき、シモンに、「沖に漕ぎ出して網を下ろし、漁をなさい」と言われた。 <ルカ福音書 5:4>

7月第1例会

と き: 2018年7月18日(水) 19:00~21:00

と ころ: 芦屋市民センター203号室

司 会: 島田 恒ワイズ

- | | |
|-------------------------|------------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 柏原佳子直前会長 |
| 2. クラブソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖書朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 司会 |
| 5. 会長交代式 | 司式 上野恭男ワイズ
立会人 大田厚三郎六甲部部长 |
| 6. 食前感謝 | 五十嵐政二ワイズ |
| 7. 会食・懇談 | |
| 8. 部長公式訪問所信表明 | 大田厚三郎六甲部部长 |
| 9. Yサ・ユース事業について | 杉村肇事業主查
人見晃弘事業主任 |
| 10. 第2例会議事録承認
事業委員報告 | 桑野友子会長
各事業委員 |
| 11. YMCA報告 | 三島浩司連絡主事 |
| 12. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 13. 誕生日祝い | 桑野友子会長 |
| | 菅原進 羽太英樹 |
| 14. 閉会点鐘 | 桑野友子会長 |

会 長 桑野友子
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長
 書 記 菅原進
 会 計 羽太英樹
 監 事 五十嵐政二
 連絡主事 三島浩司
 六甲部EMC主査 柏原佳子

7

July, 2018
 253号

新しい期の初めに

会長 桑野友子

会長主題 「メンバー1人1人の満足度を上げよう！」
 — ワイズメンバーであって良かった！—

活動方針

- ① クラブ例会(楽しい／友人を誘いたい)をより充実させる
- ② クラブ例会以外(六甲部・西日本区・YMCA)のイベントに積極的に参加する
- ③ クラブのイベントには各自の得手を存分に活気させる

活動計画

- ① 多彩なゲストスピーカーを呼びたい
- ② メンバースピーチを年1-2回もって各自のタレントを発揮してもらう
- ③ 他クラブとの合同例会(納涼例会・音楽例会etc.)を楽しむ

継続事業として

- ① みどり作業所の支援(継続)
- ② YMCA留学生との交流(継続)

その他の計画・特記事項

DBC(鎌倉クラブ・もりおかクラブ・熊本みなみ)と持続可能な交流をする

☆六甲部評議会提出の活動方針・計画案ですが、初心に戻って実行したいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

6月例会出席表

第1例会出席者		例会出席率		BF切手 累計 gm
メンバー	14名	出席者	14名	
ビジター	名	メイクアップ	1名	
ゲスト	4名	合 計	15名	
メネット	2名	在籍者	16名	
コメント	名	(内広義会員1名)		
合 計	20名	出席率	93.75%	
				ニコニコ 4月 54,896 円 累計 227,102 円

6月第1例会報告

日時：6月20日(水)19:00～21:00

場所：ホテル竹園芦屋3F (敬称略)

出席者：柏原佳子会長、五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、大澤二朗、桑野友子、島田 恒、菅原 進、堤 清、中山豊美、羽太英樹、坂東幸子、福原吉孝各ワイズ、大澤昌子、五十嵐かほる各メネット、三島浩司連絡主事
ゲスト&ビジター：ウイリアム・モーア、アン・モーア(ゲストスピーカー)、越生宏子(三宮キャンプリダー)、馬場恵史(みどり福祉作業所職員)

小雨に煙るお天気でしたが、2017-2018 年度最後の例会が開かれました。

柏原会長の開会点鐘はこの1年、20周年記念例会などの事業をやり遂げた感謝のメッセージで始まりました。

羽太ワイズの聖句の紐解きはゲストスピーカーのモーアさんにちなみ医者のお話、キリストは罪びとのために尽くすのである、と聖句に納得する。

期末の例会なので、芦屋みどり福祉作業所への献金があり、珍しく参加された大澤ワイズが柏原会長から受け取られました。



その後、会食歓談のあと、ミャンマー宣教の旅と題しウイリアム・モーア・アンさんのお話を伺いました。88%が仏教徒でクリスチャンは4%、家族の絆が強く1人入院すると10人ほどの親族が共に過ごす現地アガパ病院の写真には驚きました。

続いて、三宮キャンプリダーの越生宏子さんの話を伺いました。余島で ONE CAMP を実施し福島の子供を招く活動です。六甲部のすべてのクラブにアピールに行き、是非とも。成功させたいと意気込みを語ってくれました。7月末には芦屋クラブから ONE CAMP へ7名が参加することが決まっております。中山ワイズもうれしそうです。

時間が十分ありましたので、大澤ワイズからみどり作業所の近況報告も頂きました。



ウイリアムご夫妻は芦屋クラブからの謝金をニコニコ献金へ

三島連絡主事より YMCA 報告があり、島田ワイズよりニコニコ献金報告です。45,000円あまりとの報告にビックリ。柏原会長の感謝献金に感謝です。

いよいよ閉会点鐘ですが、今年を総括した柏原佳子会長の想いあふれる話にひ

き込まれました。閉会点鐘をされ、柏原会長の目は潤んでいました。1年をしっかりと頑張られた柏原会長へ大きな拍手があり閉会しました。

上野恭男

第21回西日本区大会報告

(I)理事杯ゴルフコンペ 6月8日(金)

2017年6月熊本大地震直後に開催の西日本区大会は、熊本の地で行われました。

熊本空港カントリークラブで前夜祭の前に開催された西日本区大会ゴルフコンペに、柏原、桑野、上野の3名が参加しました。第21回西日本区大会ゴルフコンペ下見でもありました。菊池市で開催された前夜祭でのゴルフコンペ表彰式は華やかなものでした。

そして、今回、芦屋クラブは第21回西日本区大会実行委員会でゴルフコンペ担当を申し出ました。芦屋CCでの開催決定、スタート時間など交渉を進めてまいりました。

京都部部会から琵琶湖部部会と5つの部会と共に熊本でのゴルフコンペの参加者の多かった京都グローバルクラブ30周年記念例会、京都洛中クラブなどの周年例会に参加しゴルフコンペのアピールをいたしました。最終的に39名と、多くの参加者を集めました。実行委員の芦屋クラブ柏原佳子会長の行動力のおかげと感謝いたします。

コンペ当日は、あいにく雨天でしたが小雨なのでホットしたのですが、終了間際から霧に泣かされた組もあったようですが、全員が懇親会場に集まりようやくホットしました。

今回は前夜祭参加者が少なく、西日本区大会の後期締め切り日を待って、芦屋CCでの表彰式に切り替えたことは良かったと思います。芦屋CCには気持ちの良いサービスをしていただき感謝です。雨でなければ前面のガラスからOUTとINの美しいグリーンが望めたのにと残念ではあります。

前夜祭参加の方々を車で送る手配なども準備していましたが、さすがにあちらこちらに参加されているゴルファーのみなさまは手際よく、手配することなく解散することになりました。

芦屋クラブからは早朝から篠坂、坂東、福原各ワイズがコンペ



を支えてくれました。芦屋CC、レストランアラスカの協力も頂き無事にコンペを終

了することが出来ました。長い待ち時間が気になっていましたが、坂東ワイズと福原ワイズから、久しぶりにゴルフクラブを振り楽しかったと言っただき救われました。

コンペ実施までの裏話など含め、ご報告いたします。

芦屋クラブゴルフコンペ担当 上野恭男

去る6月8日(金)【第21回西日本区大会理事杯ゴルフコンペ】が芦屋カンツリー倶楽部にて行われた。今回のコンペは芦屋クラブが担当することになり、柏原会長が実行委員となり上野ワイズと共に多々ご尽力された。

スタートの1時間前に我々芦屋クラブ・スタッフ3名が到着しロビーに用意された特設テーブルにて滞りなく受付が完了し定時に各組がスタートとなった。

参加者は西は岩国から、東は名古屋までの39名(内レディス8名)の方々が入場された。早朝から長距離運転で参加された方々お疲れ様でした。大きなハンディキャップになったのでは？

また残念な事に、当日はスタート時点から小雨模様で午後からの数ホールでは濃霧となりショットの行方はキャディさん頼りの悪戦苦闘となった。

ゴルフ発祥の地スコットランドで1744年に生まれた初めてのルールブックはたった13条しか無くその中にルールの大原則となる【あるがままにプレイする】と言う文脈がある。自然(天候)との向かい合いも然り。ゴルフとは多くの不条理と接しこれを受入れなければならないスポーツと私は先人に教えられた。

とは言え、趣きのある手入れの行き届いた箱庭的ホールと豪快なストレートの打ち下ろしホールを交えた格式ある芦屋カンツリー倶楽部コースとの戦いを十分に楽しまれた人もおられたのでは。

最終ホールを借景とした見晴らしの良い会場にて軽快なワンドリンク形式の【成績発表会】がコンペ担当実行委員の柏原芦屋クラブ会長の挨拶をスタートに開催された。ダブルバリア方式の競技だが今回の10位以内の方々のグロススコアは大差なくハンディの出方一つで優勝が決まる接戦だった。

賞品授与式では、大野西日本区理事が大会リハーサルで参加できず、賞品のプレゼンターを遠藤通寛次期理事にお願いした。

賞品授与式では、大野西日本区理事が大会リハーサルで参加できず、賞品のプレゼンターを遠藤通寛次期理事にお願いした。

1位はグロス99、隠しホールの最終ホールで8叩いた竹園京都部部長(ZERO)が優勝された。2位(及びベストグロス賞)同85の三宅ワイズ(姫路G)3位同89の益国ワイズ(広島)女性トップ賞同108の西村ワイズ(ZERO)が獲得された。21位に第21回賞など数多くの飛び賞が用意され、芦屋CC及びレストラン アラスカからご提供戴いたゴルフボール及びカレーセットが【ニアピン賞。ドラゴン賞。女性トップ賞】にあてられた。尚、ドラゴン賞、BB賞を柏原会長が、BBメーカー賞は桑野ワイズでした。そして不運にも賞に洩れた方々全員に参加賞として【芦屋クラブの自称ソムリエ達が推奨のチリワイン】をお持ち帰り頂いた。

当日は神戸・北野ガーデンにて西日本区大会前夜祭が予定されており、あまり時間に余裕がなく入賞者スピーチも程々に和やかに御開きとなった。

尚、芦屋クラブからの他の参加者では上野ワイズが15位賞、五十嵐かおるメネット、島田ワイズは悪くないスコアながら残念な【参加賞】となった。最後になったが当日早朝からコンペ担当スタッフとして丸1日、共にご苦労頂いた福原・坂東ワイズに感謝！お疲れ様でした。 篠坂幸彦

(Ⅱ)前夜祭 6月8日(金)18:30~20:30

芦屋カンツリー倶楽部での表彰式を終えて、宝塚クラブ堀江メンと共に前夜祭会場の神戸北野ガーデンへ、雨はまだ降り続いていたが40分程で到着。あいにくの雨で散策はならなかったが、窓越しの庭はライトアップされて神戸北野らしい雰囲気があり、あちこちで見知った顔と挨拶を交わしながら2階の会場へ向かった。海外や東日本区からも含めて総勢90名の参加者で会場は満杯、お琴とフルートの演奏でしっとり前夜祭は始まった。フルートは神戸市が主催の若手登竜門と言われるコンクールもあり、神戸らしさを演出、お食事は一皿一皿丁寧でこれもお洒落な雰囲気を出しており、続いてPiano・Bass・Alto Saxのトリオのジャズ演奏、ジャズは神戸発と自負するだけあり、会場・お食事・音楽と実行委員会の意図した「お洒落な大人の雰囲気神戸」を皆様十分に楽しまれた様子が窺えた。 桑野友子

(Ⅲ)大会1日目 6月9日(土)9:00~22:30

9時から始まる役員会・準備役員会・続いてメネット会・代議員会の準備も兼ねて、実行委員会や六甲部の有志はお揃いの若草色のポロシャツで朝8時に集合した。



私自身は西日本区会計として前日までに用意した交通費を、役員会・準備

役員会・代議員会出席者に渡すべく手配した後、役員会に出席。代議員会で2017-2018年度の中間決算の承認を受ける為の最終の打合せをした。また、六甲部に直接関係してくる瀬戸山陰部の去就問題等、中身の濃い役員会であった。続いて代議員会に出席、中間決算の承認を得て、正直ほっとした。



午後1時開始の1日目、10分前から静かに厳かにベル・セルモニーが流れ「勉ちゃんコール」で大会は始まった。リジョン旗の入場に続き大会の花であるパナーセレモニー、芦屋クラブは柏原会長が六甲部の最後に登場、芦屋クラブメンバーは大きな拍手で応援、十分に準備されていたのでスムーズに進行した。



大会宣言・点鐘(大野理事)、ワイズソング(一同)、聖書朗読(桑野会計)、祈禱(進藤書記)、歓迎挨拶(井内神戸ポートクラブ会長)、来賓挨拶(神崎日本YMCA同盟総主事・田中アジア太平洋地域次期会長・栗本東日本区理事)、祝電披露(鶴丹谷大会実行委員)と型通り進んだ。大野理事の挨拶の後、メモリアルアワーでは昨年7月亡くなった芦屋クラブチャーターメンバーの田舎庸男ワイズのワイン

を傾ける懐かしい写真が大映しになった。

有森裕子氏による記念講演、代議員報告、部長報告、ワイズ将来構想特別委員会・ワイズ/YMCAパートナーシップ委員会報告があり、大会1日目は無事終了、休憩の後、懇親会は「鳩正宗」によるバンド演奏で始まった。開会の言葉・感謝が武田寿子プログラム委員長により、IBC/DBC報告が金澤交流主任、乾杯の音頭は岩本直前理事によりなされ、いよいよ食事。神戸を代表する中華料理と各種ドリンクで皆十分に堪能した。アトラクションは主任5名によるコント、続いて鳩正宗の演奏に合わせて西宮



クラブ・芦屋クラブのメン・メネット有志のカントリーダンスチーム「カントリーライカーズ」が舞台上に登場、日頃の訓練を披露、大喝采を浴びた。その後、神戸を代表する中華街の獅子が会場を練り歩き、最後は勇壮な獅子舞で舞台を締めくくった。

その後、35階のアーバンウィンドにてフェローシパワー、熊本みなみクラブから参加の後藤会長・内村・堀ワイズら5名のワイズと交流した。



その後、35階のアーバンウィンドにてフェローシパワー、熊本みなみクラブから参加の後藤会長・内村・堀ワイズら5名のワイズと交流した。

(IV)大会2日目 6月10日(日) 9:00~12:00

大会2日目聖日礼拝は中道先生の司式で行われ、桑野は聖句朗読のお役目でした。続いて主任報告、各種表彰、役員引き継ぎ式、会場の席は中央寄り2/3が殆ど満席の状態、多くのメンバーが2日目にも参加されたのは嬉しい事でした。我が芦屋クラブは例会充実度のみの表彰でした。芦屋クラブからの参加者は、柏原会長・五十嵐・上野・桑野・篠坂・島田・菅原・中山・羽太・坂東・福原(各ワイズ)と五十嵐メネットの12名でした。



芦屋クラブメンバーはお弁当を皆様に間違いなくお届けしました

「第21回西日本区大会に関わって」

2016年の秋から始まった準備委員会のメンバーとしてこのイベントに参画する羽目になり、若林会計委員長の補佐役として会計実務を担当した。ほぼ予算通りに終わりそうではと

している。六甲部がホスト役の「神戸らしいおもてなし」が当初からの委員会の本大会へのコンセプトであった。参加者へのノベルティグッズの袋はミナト神戸の絵が描かれ、お土産品には神戸風月堂「風見鶏の館」のゴルフのミニ缶、神戸布引のミネラルウォーターが入れられていた。760数名の壮観な懇親会は“中華メニュー”である。澳門鮮魚滑*什景冷拼盆*瑶柱三絲羹*干焼蝦仁*鼓汁煎猪肉*蝦米粽子*椰汁西米露、どれも美味である。お酒は「紹興酒」飲み放題・・・程よく酔いが回った頃に南京町の白と赤の二匹の獅子舞が宴席を巡り歩く。



タイ・チェンライクラブと神戸ポートクラブの「IBC締結式」に立ち会う機会を得た。久しぶりにタイ人と生のタイ語で会話を楽しんだ。今回はこのタイからのワイズの他、カナダ、台湾、ハワイからも遠路の客を迎え、ワイズが国際クラブであることを改めて感じ取った。

羽太英樹

大会のスナップ



鳩正宗 & カントリーダンス

聖書朗読

獅子舞

バナーセレモニー

ディナーの後のリラックスタイム



さんだクラブ25周年記念例会に参加して

6月23日(土)あいにくの梅雨で、その日は朝から雨でしたが、西日本区大会をつい2週間前に終えた六甲部のお仲間が心なしか安らいだ面持ちで「響きの里」会場に集いました。現在は少数のメンバーであってもやはり頑張って周年行事を祝う熱い思いが伝わってくるように暖かな出迎えを受けました。大野勉理事のご挨拶、六甲部部長のご挨拶も皆様本当に燃焼した感謝の言葉が続きます。

25周年の歩みがスライドで紹介され安行会長のご挨拶そして入会式が行われ大拍手です。中道YMCA理事長のご挨拶は、「ネガティブだって」を「ポジティブだって」に変えるという短いお話でしたが、楽しいムードが盛り上がりゆきます。



最後に演者が入場、手には浮輪、ジョウロ、ほうき、何やらごちゃごちゃと！「マイストロー足立」と紹介され、それらの全てが見事な楽器になって音になるのです。浮輪にはめ込まれた「ウキレレ」を頂点に私たちはそれからの時間を笑いと涙でまさに抱腹絶倒！状態の中で終演となるその時、上野ワイズが帽子を裏返して

「皆様、おひねりを！」と廻られ、やんやの喝采の中でアンコールの演奏で終演となりました。

一時期クラブ解散とまで考えられたと伺っています。こんなに楽しませるクラブは必ず復活され活性化されると信じます。お食事の前の休憩のとき、窓ガラス越しに日射しが射し込みました。これからのワイズを祝福しているかのように。

★Y‘サ主査(さんだクラブ)より、7月の芦屋クラブ第1例会前の1時間、六甲部のY‘サ事業委員会を開催、その後例会に参加したいとの申し出があり、お引き受けした。休憩時間も惜しみなくワイズメンは働きます。 柏原佳子

羽太英樹ワイズ邸での第2例会

今回は20周年最終の第2例会を羽太ワイズのご厚意により浜町のお宅を、提供していただいたの開催となりました。ドアを開けるなり、木のぬくもりを感じる暖かなお玄関、壁一面木の節を取り入れたリビングの壁と床、娘の家の造りと全く同じなのにも、又びっくりいたしました。



編集会議が終わり、いよいよポトラックの出番となり、各々の一品がテーブルに並び、ビール、ワインで乾杯。総勢14名の賑やかなパーティが始まりました、ワイワイ、ガヤガヤ、おしゃべりに花が咲き、時はアツという間に過ぎて

いき、中山様のウクレレ演奏と共に、懐かしいバナナボートの歌に一同盛り上がりました。

お2階に場所を移してのコーヒブレイク、これが又素晴らしい空間で、星空の見える天窓、ロフトのあるお部屋なのでした、涼しい風が吹き抜け、気持ちの良いひと時を過ごさせていただき、時が止まってほしい気分で各々帰途につきました。十字架のある外観を明るい間に見せていただかなかつ たのが、心残りとなっております。素晴らしいお仲間と共に素晴らしい時間を、心より感謝して、羽太ご夫妻に厚くお礼申し上げます。 ありがとうございます。



坂東幸子

第21回キリスト教講座「コヘレの言葉」と「雅歌」

「コヘレの言葉」とは、何かの固有名詞ではなく古来「(民衆を)集めるもの」と言う意味のヘブライ語であると言われてます。「コヘレに言葉」は人生の意味を探求している書であるといえるでしょう。それは主に人生の一般的条件(特に死)についての比喻にとんだ詩と、人(特に賢者と富者)の営みの具体的な生活等についての観察から成っており、いずれにおいても人間の生の一切の苦労が無益に強調されています。人間に残された唯一の善は、その限られた人生において食べ、飲み、喜びを知る事であり、それこそ神様を知ること、また、これこそ神様の賜物であると述べています。しかし、この書の理解の鍵とも言われている「空しい」と言う言葉は「不条理」と言う言葉に表されるように、“知恵と善行”が報われない現実と神様意図の故に苦しむ者の嘆きが漂っていると解釈する人もいます。だが同時に神様の計画は理解できなくとも、その未来を知っているのは神様であり、それゆえに、神様との結びつきを保ち、隣人にも神様を信じることを勧め、神様のその命令を守るように勧められているといえます。

「雅歌」は恋の詩であり、男女の間の愛をたたえある詩で構成されています。旧約聖書で「ルツ記」に続く位置にある書簡です。1章1節にソロモンの名が記されているので、「ソロモンの歌」とも呼ばれてきましたが、作者はソロモンではなくおそらく数々の恋歌を紀元前3～4世紀頃に編集したもので、婚礼歌であったとも言われています。この書簡は乙女と若者が互いに相手を褒め歌いながら交互に歌い、その間に第3のグループによる合唱が挿入される形式で8章から構成されています。しかし神様も登場しないし、一貫した筋があるとも思えない世俗的な男女間の恋歌を描くとして、その聖典的な価値が疑問視されてきました。だが、結局、神様のイスラエルに対する愛を、又キリストと教会の関係を象徴的にあらわしていると理解するものが多くなってきました。この解釈は神様とイスラエルの人々との関係が夫婦関係になぞらえているホセア書(1～3章)やエレミヤ書(2・20～3・5章)に基づいて、キリスト(花婿)と教会(花嫁)との関係を描いていると言われるようになりました。

権 甲植(続く)

2018年6月第2例会議事録(抄)

日時: 6月25日(水) 18:30~ブリテン編集会議 18:00
場所: 羽太英樹邸 芦屋市浜町 11-33
出席者: 五十嵐・上野・大岩・柏原・桑野・篠坂・島田・
菅原・中山・羽太・坂東・福原(各ワイズ)、
羽太・五十嵐(各メネット)

議事・報告

◇第1例会

- ・7月18日(水) 19:00~21:00 芦屋市民センター203号室
食事: うな重 会費: 通常通り
☆ 同日例会前に六甲部Yサ事業委員会開催
(人見主任参加、委員会は別室その後合流)
- ・8月11日(土) 18:00~21:00 ホテル竹園芦屋
西宮クラブと合同納涼例会
会費: 芦屋クラブは通常、エンターテインメント代は折半
- ・9月19日(水)メネット例会 大岩メネット演奏とスピーチ
五十嵐メネット会長主催、菅原進書記
- ・10月17日(水)石戸信也氏「絵葉書による神戸の歴史」
- ・11月21日(水) 未定
- ・12月23日(日) クリスマス祝会 ホテル竹園芦屋
※例会場所: 7月以外はホテル竹園芦屋

- ◇羽太英樹会計より5月度お会計報告があり、承認
- ◇六甲部第1回評議会 神戸YMCA/グリーンヒルホテル
7月7日(土) 13:30~ 評議会&EMCシンポジウム
18:00~ 懇親会
参加者: 上野恭男・柏原佳子・桑野友子・篠坂幸彦
島田 恒・菅原 進・羽太英樹・坂東幸子・
福原吉孝(各ワイズ) 9名

- ◇余島訪問 7月30日(月)~8月1日(水)
担当: 中山豊美・大岩雅典・菅原進(各ワイズ)
参加者: 五十嵐政二・五十嵐かほる・上野恭男・柏原
佳子・桑野友子・菅原 進・中山豊美・坂東
幸子・杉本隆人直前六甲部部长(学園都市
クラブ) 9名
切符手配: 菅原 進ワイズ

今後の予定

- ◇ チャリティワイン: 7月20日(金) 神戸ポートピアホテル
- ◇ 7月第2例会: 7月25日(水) 芦屋市民センター
- ◇ 余島訪問: 7月30日(月)~8月1日(水)
- ◇ 国際大会: 8月9日(木)~8月12日(日) 韓国(麗水)
- ◇ 8月第1例会: 8月11日(土) 18:00~21:00
西宮クラブ合同納涼例会 ホテル竹園芦屋
- ◇ 8月第2例会: 8月22日(水) 芦屋市民センター
- ◇ 六甲部部会: 9月22日(土) できるだけ全員出席



眠れないままに徒然思うこと

梅雨はもう上がったのだろうか? けだるい虚脱感が漂う。
西日本区大会・神戸の2日目には、大会ゴルフで虫に刺さ

れた顔が腫れ上がり出席ができず、終演を共有できず残念。
明け方のworldサッカーは、T. V. をつけたとたんの2対3!
芝生に泣き崩れる選手の姿にもらい泣き... 悔しさを素直
に出せるスポーツは気持ちがいい。本当に戦い抜いた後は、
泣いて次のバネに帰るのだろうか? 全米女子ゴルフでは
畑岡選手が3人のプレイオフで2位に。ゴルフではめったに
勝者が大きなガッツポーズを取らない、又負けてグリーンで
大泣きも見たことはない... 自然相手と自身との闘いとが
大きな違いだろうか? フィギュアスケート会では羽生選手
が国民栄誉賞を受与、これには賛否両論があったとか? 故郷
に貢献したから... ではなくあの怪我を乗り越え感動的な見
事な演技をしたからとなぜ素直に認められないのかな? でも
心から嬉しいニュース! 同時に引退した高橋選手が選手に
復活宣言、華麗なステップが見られるのは嬉しいが、彼が
引退時に「今度生まれ変わったら羽入選手のようなすきとし
た容姿がほしい」と言った言葉を思い出した。ルールが変
化することもあるだろうが、選手として自身に対して消化
不良が耐えられないのかもしれない。それにしてもサッカー
は残念でしたね。

柏原佳子

YMCAニュース

- ◇第35回チャリティワインを楽しむ会
日時: 2018年7月20日(金) 18:30~20:30
会場: 神戸ポートピアホテル 31階
フレンチレストラン「トランテアン」
参加費: 12,000円
申込方法: 神戸YMCA本部まで電話にてお申込ください。
TEL: 078-241-7201
申込締切: 2018年7月13日(金)
- ◇ラオスワークキャンプ
第22回(2005年)から共にタイワークキャンプに参加して
いるラオスに正式にYMCAが設立されました。そのラオス
YMCAから農村開発支援事業実施の要望があり、2018年
はチェンマイYMCAと協働でラオスのルアンパバーンで
ワークキャンプを行います。現在5名が参加予定です。
日程: 2018年8月19日(日)~26日(日)
ワーク地: ラオス・ルアンパバーン
ワーク内容: コミュニティー開発センターの建設
引率: 本田陽人

連絡主事 三島浩司

編集後記:

今期、ブリテン編集長を務めます。西日本区大会・神戸
もあり記事が満載とは期待していましたが、見事な長文
で! 4ページでは入らず、かといって6ページでは空白が
多く、最初から船出がバタバタしました。しかし、原稿が
集まる速さには驚きます。校正の段階で、西日本区大会の
順番がおかしいとのご指定があり、ようやくこのように落
着きました。編集の勉強もしたいと思います。

ボンボヤージ!

柏原佳子